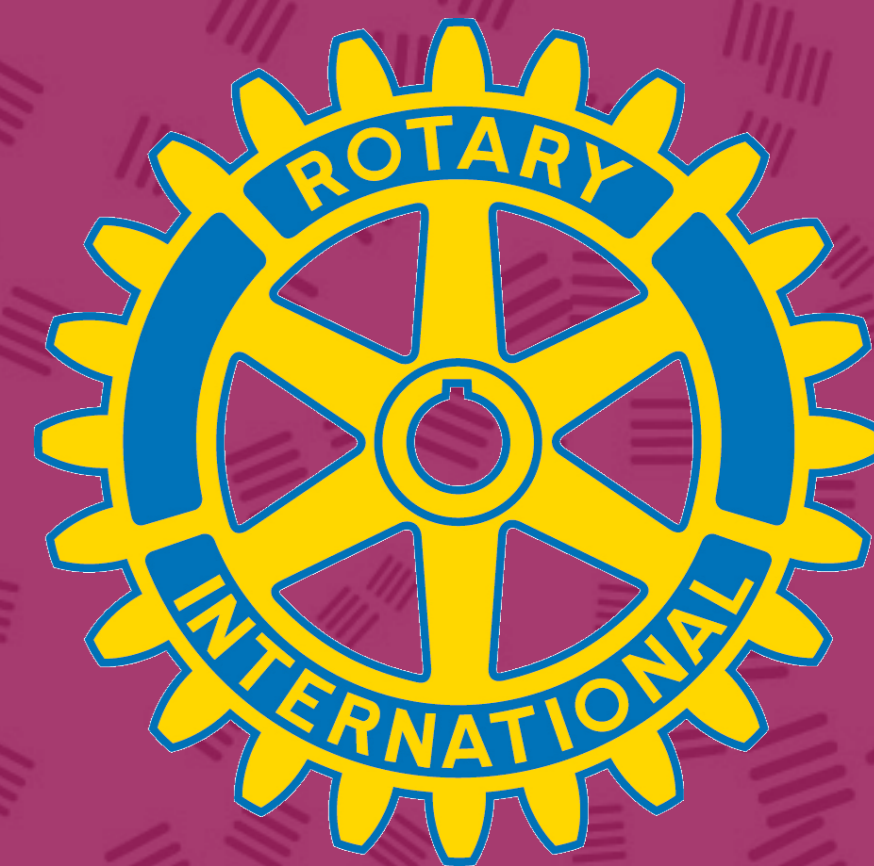


地区広報委員会活動報告



国際ロータリー 2760地区 広報委員会

Rotary International District 2760, Public relations Committee

広報活動とは

広報(こうほう)とは

広報(こうほう)とは、企業だけでなく行政や各種団体の活動内容や商品などの情報発信を行う業務、またはその担当者や部署を示します。

広告と混同されることがあるが、広告が新聞や雑誌、テレビなどの広告枠を買って商品や企業の宣伝を行うことであるのに対し、広報とは情報を発信することで、新聞や雑誌などの媒体に記事として取り上げてもらったり、従業員や株主、消費者などのステークホルダー(利害関係者)に活動内容などを理解してもらうことである。情報戦、心理戦の一手段として捉える場合もある。

最大の特徴は、情報を発信する側がメディアにお金を支払う必要のない宣伝であり、それ故に情報を取り上げるかどうかはメディア側が決める、ということである。極端に言えば、広報活動はタダでもできる、ということである。

広告は広告主が事前に枠を買うので莫大な出資が必要となり、それ故広告不掲載は「メディアが仕事を全うしていない」とこととなり非難の対象となるが、広報においてはメディアが記事を取り上げないとして、その後の関係にヒビが入ることはあるかもしれないが、非難はされる理由はない。

企業等がブランドWEBページを製作して宣伝を行う行為は基本的に広報に分類される。テレビCMなどは広告に分類されるが、同じテレビでも、番組内で取材を受けたり商品をアピールするために出演協力を行うことなどは広報に分類される。

(Wikipedia改編)

ロータリーの広報活動

ロータリーの広報活動は下記に分別され、各々、各クラブ自身と地区広報委員会の両方で行うことが望ましい

記者会見

国際ロータリー2760地区主催の活動、および各クラブの特別な企画行事に、記者に出席してもらい記者会見を行う。記者に情報を伝えることで新聞や雑誌などに記事として取り上げてもらい、結果として情報を広く発信することが目的となる。

新聞社や雑誌社に直接FAXやメールを送信 (プレス・リリース)

国際ロータリー2760地区活動、各クラブの企画事業を、積極的に記事として取り上げてくれそうなマスコミに、直接、プレスリリースなどをFAXやメールで送信する。

ウェブサイト

国際ロータリー2760地区、各クラブのウェブサイト上に情報を掲載し、そこで様々な情報発信を行う。

対内広報 (ウイークリー、ガバナー月信、ロータリーの友)

地区、各クラブ内向けに情報発信を行うことも立派な広報活動のひとつである。ロータリークラブは多くのクラブが独自で活動しているため、地区内の統一感などが形成されにくいことから、地区内情報の共有化やコミュニケーションツールとして活用されている。イントラネット、インターネットの普及から紙媒体ではなく電子媒体を利用することが望まれる。

地区大会、IM大会、国際大会開催時における公開講座等の開設

一般市民に対しての情報発信も広報活動のひとつと考えられる。直接一般市民とロータリークラブが接することが出来る少ない機会であることから、各大会に一般市民も参加できる公開講座等を開設することも望ましい。

クラブ説明資料の制作、配布

ロータリークラブの活動内容を記載した、パンフレット、CD、DVD、カード等を制作し、新入会員勧誘時の説明文書、地区大会、IM大会、国際大会開催時に参加された一般市民およびマスコミに配布し理解を求める。

また、その雛形をウェブサイトに掲載し各クラブの広報担当委員、会員増強委員が利用しやすい環境を構築する。

今期の広報活動

方針：外向けの広報を積極的に行うことによって、ロータリーの公共イメージを高め、会員増強の一助となることを目指す。

実施事項

(1) ロータリアンの人間性の素晴らしさを、一般の人に紹介するコラム(中部経済新聞「私とロータリー」)の充実
…昨年11月からスタート

ロータリー活動の基本は、言うまでもなく、各自の職業を通じて「奉仕の理想」を追求することです。ロータリーの奉仕には、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、そして今年から新たに加わった、青少年奉仕の5大奉仕があります。これらの奉仕に携わって得ることができる一番大切なことは、成し遂げたという満足感と同時に、人に感動を与え、自分自身感動を得るということだと思っています。この貴重な体験を、多くの人達に知っていただくために、中部経済新聞社にお願いして、コラム欄「私とロータリー」を設定していただき、広くロータリーとロータリー関係者の方々に寄稿していただくことにしました。このコラムは今年度いっぱい続けたいと思いますので、各クラブ少なくとも2~3件の寄稿をお願いしたいと思っています。

(2) 一般の人達に、ロータリーを正しく、よく理解していただけるパンフレット(前年度発行)の充実と効率的な活用
…2009-2010年度に発行

ロータリーになんとなく興味を持っている人から、新入会員にいたるまでの人達に、ロータリーとは何かを理解していただくための「ロータリーパンフレット」を昨年度作成いたしました。今年度は、パンフレットの内容の更なる充実と有効な活用を模索して行きたいと思っています。

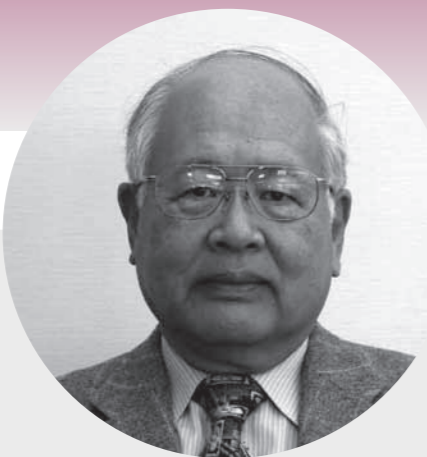
(3) 地区広報委員の分区担当を決め、各クラブと地区広報委員会との協同活動を充実する。
…今年度、新規計画

2760地区の広報活動を充実する目的で、地区広報委員の分区担当を設けて、分区共通の広報の課題について考え、実行する体制について模索していく。マスコミ、特に、地域の新聞、テレビとの連携、中部経済新聞との連携(「私とロータリー」等)、マスコミ支局記者クラブとの連携、ロータリーパンフレットの内容充実と有効活用、等。

国際ロータリー第2760地区 活動案内パンフレット&CD



委員会メンバー



広報委員長 裕 伸夫

- | | | | |
|-------------|-------|-------|------|
| 委員長： 裕 伸夫 | 豊田西 | | |
| 副委員長： 野々垣 敬 | 名古屋名北 | | |
| 委員 | | | |
| 川澄 哲裕 | 半田南 | 岡田 邦義 | 岡崎 |
| 城野八代江 | 名古屋名駅 | 木下 桂一 | 豊田 |
| 佐久間武美 | 豊橋北 | 伊東 良夫 | 半田 |
| 池森 由幸 | 名古屋千種 | 山口 眞 | 名古屋中 |
| 堀尾 明史 | 尾張中央 | | |